a,b を正の数とする。xy 座標平面において,楕円 $ax^2+by^2=1$ の第 4 象限 $(x\geq 0,y\leq 0)$ に含まれる部分を C,傾き $t\geq 0$ の半直線 y=tx $(x\geq 0)$ を l_t とする。 l_t 上の点 P と C 上の点 P' を結ぶ線分 PP' が y 軸に平行 になるように動くとき,線分 PP' の長さを最大にする P を P_t で表し, $t\geq 0$ が変化するときに P_t が描く曲線を C' とする。また,楕円 $ax^2+by^2=1$ と C' との交点を $Q(\alpha,\beta)$ とする。

- 1. 曲線 C' の方程式 y = f(x) を求めよ.
- $2. \alpha$ と β を求めよ.
- 3. 直線 $y=\beta$, 曲線 C' および y 軸が囲む領域を D とする. D を y 軸の回りに 1 回回転してできる回転体の体積 V を求めよ.

[解]

題意より,

$$C: ax^2 + by^2 = 1 \quad (x \ge 0, y \le 0)$$

 $l_t: y = tx \quad (t \ge 0, x \ge 0)$

である. l_t ,C 上の点 P,P' は P(X,tX),P'(X,Y) とおける. ただし

$$0 \le X \le \frac{1}{\sqrt{a}}$$
$$Y = -\sqrt{\frac{1 - aX^2}{b}}$$

である. この様子を fig. 1 に示す.

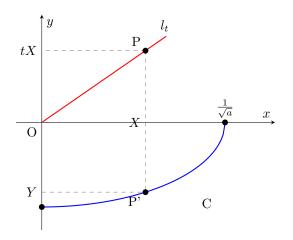


図 1: C および l_t の概形

$$PP'=g(X)$$
 とおくと,
$$g(X)=tX+|Y|$$

$$=tX+\sqrt{\frac{1-aX^2}{h}}$$

より,一階微分は

$$g'(x) = t + \frac{1}{\sqrt{b}} \frac{-2ax}{2\sqrt{1 - ax^2}}$$

$$\begin{split} &= \frac{t\sqrt{b(1-ax^2)} - ax}{\sqrt{b(1-ax^2)}} \\ &= \frac{t^2b(1-ax^2) - a^2x^2}{\sqrt{b(1-ax^2)} \left(t\sqrt{b(1-ax^2)} + ax\right)} \\ &= \frac{bt^2 - (abt^2 + a^2)x^2}{\sqrt{b(1-ax^2)} \left(t\sqrt{b(1-ax^2)} + ax\right)} \end{split}$$

と書ける. 分母は常に正であり, g'=0となるのは

$$\alpha = \sqrt{\frac{bt^2}{abt^2 + a^2}}$$

の時である。増減表は table 1 となる.

表 1: g(x) の増減表

X	0		α		$\frac{1}{\sqrt{a}}$
g'		+	0	_	
g	$1/\sqrt{b}$				t/\sqrt{a}

よって $X = \alpha$ で g(X) は最大だから、 P_t の座標は

$$X = \alpha$$
$$Y = t\alpha$$

で与えられる.

ここから t を消去すれば、題意の曲線 C' の表示を得る。 まず、t=0 の時、 $P_0(0,0)$ である。次に $t\neq 0$ の時 $X\neq 0$ から

$$t = \frac{Y}{X}$$

であり、 $X = \alpha$ に代入して

$$X = \sqrt{\frac{bt^2}{abt^2 + a^2}}$$

$$X = \sqrt{\frac{b(Y/X)^2}{ab(Y/X)^2 + a^2}}$$

$$\iff X^2 \{abY^2 + a^2X^2\} = bY^2 \quad (\because X \ge 0)$$

$$\iff Y^2(b - abX^2) = a^2X^4$$

$$\iff Y = \frac{aX^2}{\sqrt{b(1 - aX^2)}}$$

ただし, $X=1/\sqrt{3}$ の時はこの式は成り立たないから, $0 < X < \frac{1}{\sqrt{a}}$ である.この式は t=0 でも成立するから,求めるべき曲線 C' の表示は

$$f(X) = \frac{aX^2}{\sqrt{b(1 - aX^2)}} \quad \left(0 \le X < \frac{1}{\sqrt{a}}\right)$$

である. …(答)

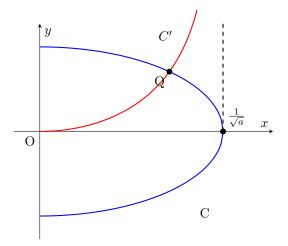


図 2: C および C' の概形

(2) C と C' の方程式の連立解を求める。 楕円 C の式に y=f(x) を代入して y を除去すると,

$$ax^{2} + b\frac{(ax^{2})^{2}}{b(1 - ax^{2})} = 1$$

$$\therefore ax^{2}(1 - ax^{2}) + a^{2}x^{4} = 1 - ax^{2}$$

$$\therefore 2ax^{2} = 1$$

$$\therefore x = \sqrt{\frac{1}{2a}}$$

であり,この時,

$$y = f(x)$$

$$= \frac{a/2a}{\sqrt{b(1 - a/2a)}}$$

$$= \sqrt{\frac{1}{2a}}$$

である。以上から

$$\alpha = \sqrt{\frac{1}{2a}} \qquad \beta = \sqrt{\frac{1}{2b}}$$

である. …(答)

(3) f(x) は区間内で単調増加で、グラフ概形および領域 D は fig. 3 である.

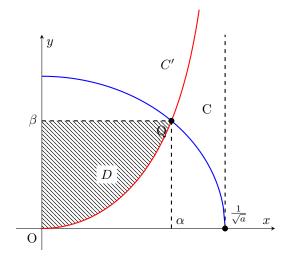


図 3: D の概形

以下, バームクーヘン積分法によって D を y 軸周りに回転した回転体の体積 V を求める。 $x\sim x+dx$ ($dx\ll 1$)の部分を軸まわりに回した立体の体積は幅 dx,高さ $\frac{1}{\sqrt{2b}}-f(x)$,長さ $2\pi x$ の直方体で近似できるので,求める立体の体積 V として,

$$V = 2\pi \int_0^{\sqrt{\frac{1}{2a}}} \left(\frac{1}{\sqrt{2b}} - f(x)\right) x dx \tag{1}$$

である. 一項目は

$$\int_{0}^{\sqrt{\frac{1}{2a}}} \frac{1}{\sqrt{2b}} x dx = \frac{1}{2} \frac{1}{\sqrt{2b}} x^{2} \Big|_{0}^{\sqrt{\frac{1}{2a}}}$$

$$= \frac{1}{4\sqrt{2}} \frac{1}{a\sqrt{b}}$$
 (2)

であり、二項目は $s=1-ax^2$ と置換すると

$$\int_{0}^{\sqrt{\frac{1}{2a}}} f(x)x dx = \int_{1}^{1/2} \frac{1-s}{\sqrt{bs}} \frac{1}{-2a} ds$$

$$= \frac{1}{2a\sqrt{b}} \int_{1/2}^{1} \left(\frac{1}{\sqrt{s}} - \sqrt{s}\right) ds$$

$$= \frac{1}{2a\sqrt{b}} \left[2\sqrt{s} - \frac{2}{3}s^{3/2} \right]_{1/2}^{1}$$

$$= \frac{1}{2a\sqrt{b}} \left[2\left(1 - \frac{1}{\sqrt{2}}\right) - \frac{2}{3}\left(1 - \frac{1}{2\sqrt{2}}\right) \right]$$

$$=\frac{1}{2a\sqrt{b}}\left(\frac{4}{3}-\frac{5\sqrt{2}}{6}\right)\tag{3}$$

だから, eq. (2) を eq. (1) に代入して

$$\begin{split} V &= 2\pi \left[\frac{1}{4\sqrt{2}a\sqrt{b}} - \frac{1}{2a\sqrt{b}} \left(\frac{4}{3} - \frac{5\sqrt{2}}{6} \right) \right] \\ &= \frac{2\pi}{a\sqrt{b}} \left[\frac{13\sqrt{2}}{24} - \frac{2}{3} \right] \end{split}$$

が求める体積である. …(答)

[解説]